

八王子市都市政策研究所の紹介と 2012（平成 24）年度の活動状況

1. 設置の趣旨

平成 22 年 4 月、八王子市都市政策研究所（以下、「研究所」とする）は、総合政策部政策審議室内に組織内シンクタンクとして誕生した。その前身であり、市政に関する調査・研究活動を行ってきた市長の私的諮問機関である八王子市都市政策研究会は、2003（平成 15）年に設置され、これまで調査研究に基づく市長への政策提言や成果報告会の開催などを行っており、提言の一部は既に実行に移されるなど、一定の研究成果を挙げたうえでその活用・実現を果たしてきた。しかし、昨今の社会経済情勢の急激な変化にあたり、新たな時代に対応する先駆的政策や施策を広く調査研究し、その具体化を図るためには、専門性の確保や調査研究能力の向上を中心とした組織的対応が必要であることから、改組・体制強化を行ったものである。

2. 役割と機能

組織内シンクタンクとして実現に直結した政策提案を行うため、その役割は、政策審議室の本来の機能である「新規施策の立案」や「特命事項の調査研究」を強化しつつ、その一部を担うことである。また、基礎自治体の企画部門には新たな役割として、各所管が政策立案するにあたっての協議・相談に応じることやストックしているデータの提供、学識経験者との橋渡しなどを通じ、全庁的な政策形成能力の向上に寄与することも求められている。こうした役割を發揮するために、以下に示す各機能を相互に関連を持たせつつ活動を行っている（図表 1）。

図表 1 八王子市都市政策研究所の機能と役割

役割 1：政策の開発

実効性ある政策の開発を目指し、以下の 2 つの機能を柱とした活動を行う。

| 機能 | 活動の内容 |
|-----------|---|
| 調査研究機能 | 社会調査などによる独自データの収集／文献調査などによる最新情報の収集 実務経験者・学識経験者等からの指導を踏まえた研究・分析 |
| 政策・情報蓄積機能 | 新規政策課題の先行的情報収集／統計情報等の収集・整理 庁内外におけるネットワーク構築／先進的政策や研究成果の蓄積 |

役割 2：政策の発信

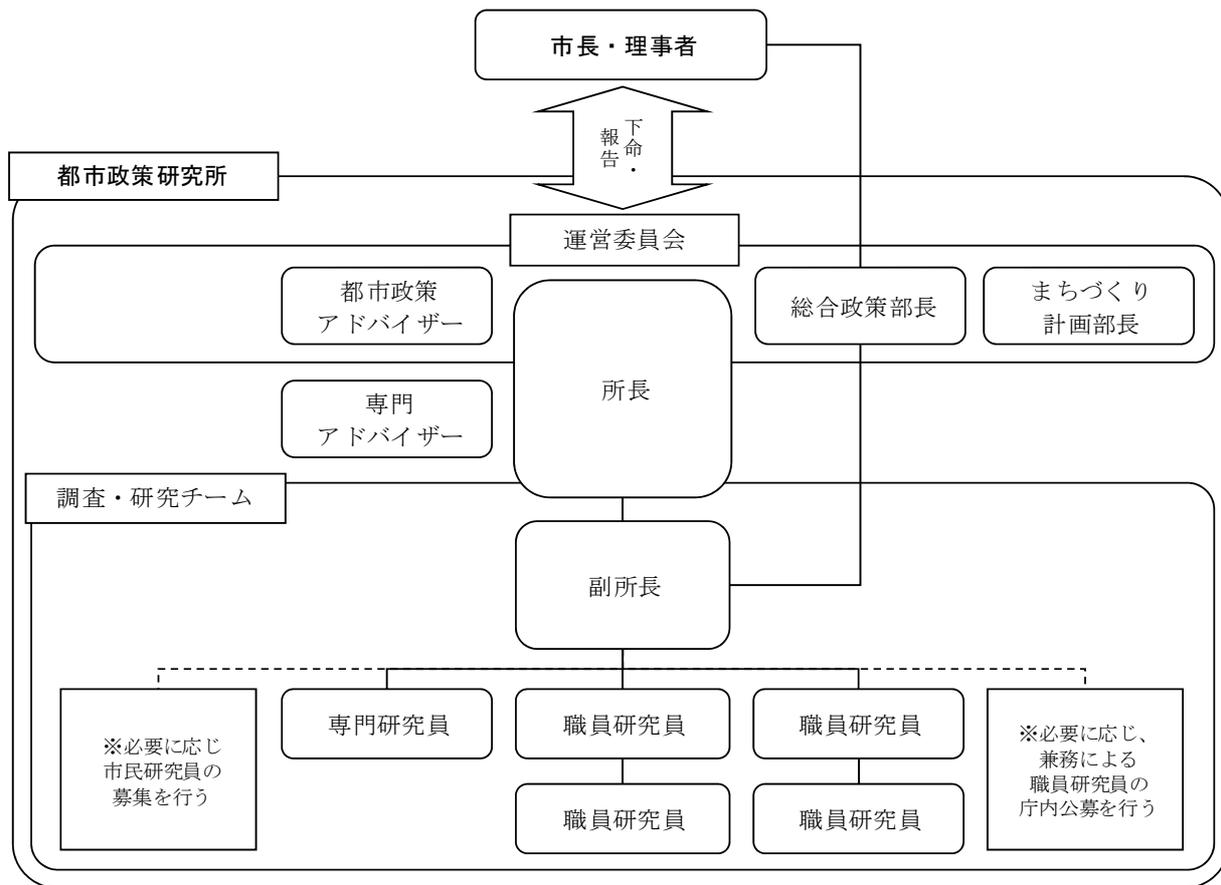
開発した政策の実現と職員の政策形成能力向上を目指し、以下の 3 つの機能を柱とした政策の発信を行う。

| 機能 | 活動の内容 |
|-----------|----------------------------------|
| 政策提案機能 | 市長への提案・報告・所管部への提案／広く社会へ向けた政策提案 |
| 政策・情報発信機能 | 理事者への情報発信／庁内及び担当課への情報発信／外部への情報発信 |
| 政策助言機能 | 各部事業への助言／各部事業への技術的支援／庁内研修の開催・支援 |

3. 組織体制

2012（平成24）年度の研究体制としては、所長、副所長、職員研究員4名、さらに専門研究員を1名配置している。運営については、都市政策アドバイザー（学識経験者）1名、総合政策部長、まちづくり計画部長の3名の委員に所長を加えた4名からなる運営委員会を設置し、研究所の運営方針や研究内容など、重要な案件について検討している。なお、研究所の場所は、八王子市役所本庁舎3階の総合政策部政策審議室横である（図表2）。

図表2 都市政策研究所の組織体制



※体制図は2013（平成25）年3月末現在のもの

4. これまでの研究成果

- ・「八王子市民の定住意向に関する調査」報告書（平成25年3月）
- ・「八王子市における将来の人口動態に関する調査」報告書（平成25年3月）
- ・シンポジウム報告書「豊かさを実感できる高齢社会に向けて」～八王子市の調査結果にみる『つながり』の大切さ～（平成24年7月）
- ・「より豊かな高齢社会を目指して～八王子の未来を考える～」（平成24年2月）
- ・「八王子市に求められる事務権限とその効果的な活用について」（平成24年2月）
- ・「八王子市における土地の有効活用策の検討～めじろ台住宅団地の事例をもとに～」報告書（平成24年2月）
- ・「八王子市の地域分析調査」（平成23年6月）
- ・「八王子市における中高年世代の生活実態と生活意識に関する調査」報告書（平成22年12月）

5. 2012（平成24）年度の活動

研究期間を2012・2013（平成24・25）年度の2か年とする研究テーマを新しく設定し、調査研究を行った。また、2010・2011（平成22・23）年度の研究報告について、市役所内外から依頼に応じ、情報発信を行った。

（1）研究テーマ

八王子市都市政策研究所の平成24・25年度研究テーマは以下のとおりであり、本誌には中間報告として今年度の研究を掲載した。

【平成24・25年度研究テーマ】

①人口減少社会とこれからの八王子 ～定住人口の維持・増加を目指して～

【本誌 pp. 19-63 参照】

<研究概要>

全国的な課題となっている「人口減少」が、本市において本格的に始まる前にとるべき対応方針を地域ごとにまとめ、定住人口の維持・増加に必要な方向性を整理する。そのうえで、人口減少による本市への影響緩和をめざし政策提言を行う。

②市民サービスの質の向上に向けた広域連携 ～多摩ニュータウンを事例に～

【本誌 pp. 64-81 参照】

<研究概要>

事業地域が本市を含めた4市に跨る多摩ニュータウンを事例に、市境が地域において、日常生活に与える影響と課題について調査研究する。そのうえで、他の自治体等との連携による対策を図ることによって、住みよさを向上させる観点から市境地域の再生をめざす。

【研究期間】平成24年6月～26年2月

（2）庁内外への情報発信

①「より豊かな高齢社会を目指して～八王子の未来を考える～」

- ・ 第3回小地域福祉活動団体情報交換会において研究員が発表（平成24年5月）
- ・ 平成24年度第4回東京都市町村企画研究会第2ブロック会議において研究員が発表（平成24年11月）
- ・ はちおうじ志民塾にて研究員が発表（平成24年12月）
- ・ 丸山町滝山台自治会 支えあいのまちづくり学習会にて研究員が発表（平成25年2月）

②「八王子市における土地の有効活用策の検討～めじろ台住宅団地の事例をもとに～」

- ・ (一財)八王子市住宅・都市整備公社およびまちなみ整備部住宅対策課に研究員が概要説明（平成24年6月）

（3）寄稿・掲載

① (株)創育社『教育アンケート調査年鑑 2012 上巻』において、「八王子市中高年代アンケート調査からみた『より豊かな高齢社会』<生きがい・幸せ・地域とのつながりを中心に>」が掲載された。（平成24年6月）

② PHPリサーチ・ニュース2012年10月1日号 時事コラム

外部ブレインの活用例として、本研究所の都市政策アドバイザーの委嘱が紹介された。

《研究所運営委員会の開催》

| 回 | 開催日 | 開催内容 |
|-----|-------------|--|
| 第1回 | 平成24年 4月19日 | <ul style="list-style-type: none"> ・研究所新体制の紹介 ・要綱の改正について ・平成23年度の活動成果について ・『まちづくり研究はちおうじ』第8号の発行について ・平成24年度 研究テーマについて |
| 第2回 | 4月26日 | <ul style="list-style-type: none"> ・研究テーマについて ・年間の活動予定について |
| 第3回 | 8月 2日 | <ul style="list-style-type: none"> ・研究テーマ【人口減少社会への対応】について ・研究テーマ【広域連携】について ・まちづくり研究はちおうじについて |
| 第4回 | 11月15日 | <ul style="list-style-type: none"> ・『まちづくり研究はちおうじ』第9号の内容について ・『まちづくり研究はちおうじ』投稿論文の選考方法について ・各研究テーマについて |
| 第5回 | 平成25年 1月17日 | <ul style="list-style-type: none"> ・中間報告骨子について ・各研究テーマについて |

《都市政策アドバイザーによる研究指導》

| 回 | 開催日 | 開催内容 |
|-----|-------------|---|
| 第1回 | 平成24年 4月19日 | <ul style="list-style-type: none"> ・要綱の改正について ・平成23年度の活動成果について ・まちづくり研究はちおうじ第8号の発行について |
| 第2回 | 5月10日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会について ・広域連携について |
| 第3回 | 5月17日 | <ul style="list-style-type: none"> ・新研究テーマについて ・人口減少社会について ・広域連携について |
| 第4回 | 6月 7日 | <ul style="list-style-type: none"> ・八王子市の人口推計について（政策審議室主査より報告） ・人口減少社会について ・広域連携について |
| 第5回 | 6月21日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会について ・広域連携について |
| 第6回 | 7月 5日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会について ・広域連携について |
| 第7回 | 7月19日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会について ・広域連携について |
| 第8回 | 8月20日 | <ul style="list-style-type: none"> ・政策事例報告 執筆者との打ち合わせ ・人口減少社会について ・広域連携について |

| 回 | 開催日 | 開催内容 |
|------|------------|---|
| 第9回 | 8月31日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会について ・広域連携について |
| 第10回 | 9月14日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会 予備プリテストの集計について ・広域連携について |
| 第11回 | 9月27日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会 調査Ⅱ 調査票の決定について アンケート調査の予定について ・広域連携について |
| 第12回 | 10月11日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会 調査Ⅲ 転出転入調査について ・広域連携 聞き取り調査の概要 |
| 第13回 | 11月1日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会について ・広域連携について ・まちづくり研究はちおうじ第9号の構成について |
| 第14回 | 11月29日 | <ul style="list-style-type: none"> ・中間報告の方向性について |
| 第15回 | 12月7日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会について ・広域連携について |
| 第16回 | 12月20日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会について ・広域連携について |
| 第17回 | 平成25年1月24日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会 基礎調査 調査結果の報告 調査Ⅰ 調査結果の報告 調査Ⅱ 報告書について ・広域連携 聞き取り調査の概要について |
| 第18回 | 2月5日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会 調査Ⅱ 報告書について 調査Ⅰ 報告書について ・広域連携について |
| 第19回 | 2月25日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会 調査Ⅰ 報告書について ・広域連携について ・まちづくり研究はちおうじ第9号について |
| 第20回 | 3月4日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会 調査Ⅰ 報告書について 調査Ⅲ 調査方法、対象について ・広域連携について |
| 第21回 | 3月13日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会 調査Ⅲ 調査方法、対象について ・広域連携 中間報告書について ・まちづくり研究はちおうじ第9号について |
| 第22回 | 3月28日 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会 中間報告書について ・広域連携 中間報告書について ・まちづくり研究はちおうじ第9号について |